

そらぷちキッズキャンプ（北海道）に積もった雪で

真剣に楽しむ「シリアスファン」プロジェクト
〓 2021年冬：スノーギフト編 〓

ゆきだるまをつくろう！ 冬季限定！



体験レポート 届きました。



そらぷちキッズキャンプは、これまで北海道滝川市丸加高原にある医療ケア付キャンプ場にて、病気や障がいのことを気にせず「真剣に楽しむ（シリアスファン）」の時間を提供してきました。今後は、それに加えて、病院や施設、自宅に居たままで「真剣に楽しむ（シリアスファン）」プロジェクトも企画することになりました。

「2021年冬：スノーギフト編」。そらぷちキッズキャンプのキャンプ場内に積もった雪を、雪の積もらない地域にある小児病院や施設、自宅へ贈りました。

北海道から全国各地へ

雪の詰まった箱を送ります。



そらぷちキッズ
キャンプ



そらぷちキッズキャンプの
キャンプ場に積もった雪を、
発泡スチロールの箱に詰め
ます。

3箱



スノーギフト
岐阜

3箱



スノーギフト
栃木

北海道
滝川市



2箱



スノーギフト
鹿児島

1箱



スノーギフト
神奈川

スノーギフト
東京 13箱



スノーギフト
全国

22箱

全国から届いた喜びの声を
ご紹介しまふ。



たくさん子ども達が雪を楽しんでくれました。
そらぷちキッズキャンプに届いた雪遊びの
感想や写真をご紹介します。



そらぶちキッズキャンプ（北海道）に積もった雪で

ゆきだるまをつくろう！

体験レポート 届きました。



今日は雨ですが…
お部屋の中で雪あそびしまーす!!



え～!?
食べちゃうの!?

小児科の先生→



次の日は晴れたので、
残った雪で雪合戦で楽しみました。



パーティーみたいな雪あそびが
病院でできるなんて!



どんな形にする?
サラサラで固まらないねえ…



Newタイプの雪だるま!



ケーキみたいにデコレーションしたいの



雪に色つけするの楽しい!



冷たいねー



冷たいかなあ?



ボタンをつけて、手もつけて…



医局に持って
いっちゃおうかな



大人も真剣!



雪あそびの後は、親子雪だるまもひなたぼっこ



まだまだつづくよ ▶

そらぶちキッズキャンプ（北海道）に積もった雪で

ゆきだるまをつくろう！

体験レポート 届きました。



久しぶりにおそとに出て、
アイス屋さんごっこしたり、
雪だるまづくりしました



ゆきだるま三姉妹



どれくらいの大きさのゆきだるまにする？



寝る前までとけませんでした！



私の雪だるま、
キャンプ場にいるみたいでしょ？



ひゃっ！これが雪かあ！



たくさん作ったよー！



真っ白な雪に、絵を描いたよ



ほっぺのみかん
鼻のいちごがポイントです！



とけちゃうから、みんな急いでつくろう！



雪だるまも一緒にピクニック



無事にできたねー！



雪だるまのお花見



雪が降ってるみたい！サラサラ♪



つめたーい！！

スタッフさんや保護者さんから
コメントが届いています。



そらぶちキッズキャンプ（北海道）に積もった雪で

ゆきだるまをつくろう！



体験レポート 届きました。



雪で坂を作ってそりすべり、その後に雪だるまを3体作ってみんなで写真を撮りました。雪を踏みしめて歩いたり、冷たい雪だるまに触ったりと、岐阜では中々味わえない冬の感覚を味わうことができたと思います。

施設担当者

ポカポカ陽気だったので、長女と三女はもちろんですが冬の間お外に出ていなかった次女もひさしぶりにお外に出て、長い時間を一緒に過ごすことができました。

箱を開けると「つめたーい!」「ほんとうに北海道からきたの?」「北海道は雪が降ってるの?」「極上だね!」「サラサラだね!」と大はしゃぎでした!

たっぷりつめていただいていたので雪だるまを三姉妹それぞれでつくってみました。

お天気がよすぎて溶けてしまう心配もありましたが大急ぎで溶けないうちにつくる雪だるまも楽しかったです。

雪だるまのあとは紙コップに入れてアイス屋さんごっこをしたり。次女は顔にくっつけて冷たさを感じてみたり。

思う存分遊ぶことができました。

今シーズンは雪が降らなかったのでスノーギフトのお話をいただいた時はほんとうにうれしかったです。

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

保護者

朝に雪だるまを作り。出来はまあまあです。楽しく作成しました。息子は雪の冷たさで手を引いていました。雪はパウダースノーで昔を懐かしく感じました。

保護者

初めて雪を見る子ども達も多く、雪はどこからくるのか、雪がいっぱい降るとどんな風になるのか等、届いた雪景色の写真を子ども達に見せたりとしながら説明しました。

実際に触ってみて、「つめたーい!!」と目をキラキラさせながら何度も触る姿がみられました。

鹿児島ではなかなか見ることが出来ない雪が届き、子ども達も目を輝かせて触ったり遊んだり、貴重な体験をすることが出来ました。

保育士

子どもたちだけでなく、スタッフ共々楽しませていただきました。

届いたときは、パウダースノーのようにモフモフしてすごかったです。

子どもたちは、雪に感動する子、雪遊びを楽しむ子、逆に雪の冷たさにちょっとテンションが下がってしまう子、様々でそれを見ながら子どもたち一人ひとりの成長を感じました。

また、子どもよりも、なんだか大人たちの方が盛り上がっている感じもクスツと笑っていました。

介護福祉士 兼 保育士

予想以上にパウダースノー過ぎてなかなかまとまらず、少しずつ水を足しながらの作業でした。東京に降る雪とは、やっぱり雪質が全く違うんだなあと改めて実感。

上手く転がすスペースがなかったので「雪だるま」というより「雪地蔵」らしき物が出来上がりました(笑)。

毎年雪遊びに行っていましたが、今年は中止となってしまうましたが、雪に触れることが出来て楽しかったです。

保護者



まだまだつづくよ ▶

ゆきだるまをつくろう！



体験レポート 届きました。



冷たくて～あったかい贈り物ありがとうございました。
早速子どもたちもと雪だるま作りをして、
私は、雪を食っちゃった～をやっていたら、スタッフから雪
が飛んできました♪

医師

事前にお知らせポスターを作成し、みんな楽しみにしていました。
初めて雪を触る赤ちゃんや中学生もいて、みんなが思い
思いに楽しむことができました。

私たちも子どもたちの喜ぶ姿をみて、あたたかい気持ちにな
りました。貴重な機会をいただきありがとうございました。

看護師長

部屋にビニールシートを大きく広げ、ドサツ雪を出すと、ご利用
者様&スタッフから「おお～」っと歓声が！

久々に見る雪に大興奮でした。

雪の塊をチョップで崩したり、砂遊び用のショベルで掘ってみ
たり、みんな思い思いに雪に触りました。

あっという間に雪合戦が始まり、大人も子どもも関係なく本
気で楽しみました。

雪合戦を楽しんだ後、雪で好きなものを作りました。

カップに盛った雪に色水をかけてカキ氷を作ったり、色々な
大きさの雪だるまを作ったり、「冷た～い！」といいながら全
力で雪遊びをしました。サラサラの雪でなかなか固まらず、
「パウダースノーだね」と北海道を感じていました。

翌日も残った雪で雪合戦をしました。2日間にわたり、雪遊び
を楽しむことが出来ました。

保育士



私には、耳がついているのよ♪

かわいいね～！



直々に届けてくださりありがとうございました！！

あのあと盛大に雪遊び授業が開かれ、息子も人生初の雪、手
を冷たくしながら感じ取っていた様子です。雪だるまも息子
の小さな手でなんとかコロコロ転がし完成しました！

息子に似た雪だるまになったような(笑)。そのあとは先生方
が用意してくださり、そりすべりゲームなども繰り広げられ、
楽しい1日でした！

次女は、サラサラの雪にテンション上がり、次の日には、溶け
かかった雪でアナ雪の歌を歌いながら、かまくらを作ってい
ました！

溶けかけの雪はさらさらのとは違い、磁石のようにくっつ
いていて、それはそれで楽しかったようです！

心を込めて贈ってくださった雪で、楽しいひとときを過ごさ
せていただきました。

保護者

子どもたちやご家族はイベントの開催をお知らせした一週間
前からその日をとても楽しみにしており、前日やその日の朝
は「本当に雪が来るの？」「どれくらい来るかな」「初めて触
るから楽しみ」と子どもや親御さんからのワクワクの声が絶
えませんでした。

大きな箱の中にたくさんの雪を送ってくださり、私たちが思
っていたより多くの方が参加されましたが、みんなで思っ
きり遊ぶことができる十分な量でした。感染予防の観点から
医療用のグローブをはめての雪遊びとなりましたが、雪なら
ではの感触や冷たさを体験し、それぞれが創造力豊かに作
品をつくる様子が見られ、2時間以上遊んでいた子どももい
ました。

まさか病院で雪遊びができるとは思っておらず良い思い出
になったと喜ばれていました。

コロナ禍で病棟内にも緊張感が漂う中、(若干密になりなが
らも) プレイルームに入院中の子どもや家族が集って顔を合
わせ、和やかで楽しい時間を持つことができましたのも、今
回様々なご配慮をいただきながら雪を届けてくださった皆
様のおかげです。御礼申し上げます。

子ども療育支援士

まだまだつづくよ ▶

そらぶちキッズキャンプ（北海道）に積もった雪で

ゆきだるまをつくろう！



体験レポート 届きました。



ふわっふわの綿のような綺麗な雪に家族みんな大喜びで盛り上がりました。

今年は雪遊びはできないと思っていましたが、こんなに綺麗な雪であそべるなんて！

箱いっぱい詰まった雪をみて2人とも「わあー!!」と声をあげていました。

雪の結晶を観察したり、雪の上にお絵かきしたり、手を突っ込んだり…。

一面の雪もちろん素敵ですが、箱で届く雪はなんだか特別感があってとても楽しませていただきました。

雪だるま作りは家族4人で協力しながら作りました。作っている最中や完成後に祖父母も見に来て、北海道出身の曾祖母にも「北海道の滝川の雪だよー」と自慢げに見せていました。とても楽しい体験をありがとうございました！！

保護者

たくさんの雪、ありがとうございます。

想像してたよりいっぱい入って子供達は大喜びでした。

雪ってこんなにサラサラしてるんだね。固まらせるにはどうしたらいいんだろう。雪、冷たいー！

といいながら、雪だるまを作ったり、終いには家のなかで雪合戦を始め、みんな雪だらけになってました。

アナ雪の歌を歌いながら、もう終わりにしよー！って言うてもベットに戻らず遊んでました。

楽しい企画をありがとうございました。

保護者

何日も前から楽しみに待つ子どもたち…日々やってみることが増え、待つ時間も幸せなときとなりました。

「え～雪～どうやって持ってくるの？とけないの？」「僕投げけるのやってみたいんだよね!」「色つけられるの？」

当日は、自然に会話が生まれ、みんな笑顔になりました。13時に届いた雪は、夕方18時半までとけることなく、パウダースノーを保ち、子どもたちの制作意欲に火をつけました。

ガーデンに出た雪合戦は本格的で目に見えるほど汗をかきました。沖縄の子は人生初の雪となりました。

東京は、20℃超えの日もあったりして、もたもたしていると雪が溶けちゃうのではないかと心配でしたが、今日はそれ程でもなく、寒くもない程よい気温の中、のんびりと楽しく雪遊びが出来ました。

はじめのうちは、なかなか固まらない雪に、つつい大人も手を出したりしながら悪戦苦闘！

そのうちしっとりとしてきて、後は各々が夢中になって雪と戯れました。

娘たちも、久々の外遊びと賑やかな雰囲気と冷たい雪の感触に少しビックリしながらも笑顔も一杯でした。

保育士



キャンプ場のツリーハウス

今回は初めてのチャレンジということもあり、限定的な声掛けにはなりましたが、来季は、もっともっとたくさんの子ども達に雪の贈り物を届けられたらと思っています。目標100箱!!お楽しみに～!!



キャンプ場 雪の景色